

不
免許番
太栄
代表取
事務所 名
自宅 名電名電

第一回韓日教会青年協議会

80年代の基督青年の役割



在日韓国教会代表

第一回韓日教会青年協議会が二月二十二・二十四日、水原クリスチャンアカデミーで開かれた。日本側から七名、在日韓国教会からは、金安弘牧師、李省展全協代表委員、李恩子KCC幹事、吳千惠嬢、金聖玉大阪教会青年会長、姜榮一牧師が参加した。

八十年代のアジアとキリスト教の役割というテーマのもと、韓日両青年による発題がそれぞれあった。日本側からは、日本キリスト教青年運動におけるキリスト告白、日本帝国主義の現段階、日本の教育制度と問題点等が発題され、韓国側では、韓国人の日本観等が発題された。そして在日韓国人からは、在日韓国人の苦難の体験というテーマで李省展代表委員が発題、李恩子幹事は、密入国者の実態を報告し、韓日両青年たちには深い感銘を与えた。

韓日教会青年協議会は、昨年準備会をソウルで持ち、今回第一回として正式にスタートした。韓国側は、韓国基督教青年協議会(EYC)が大きな青年組織として活発にキリスト教青年運動を展開しているのに対して、日本側は青年組織もなく、日本という風土の中で観念的な発言が多くかみ合わないところを見せていた。

韓国の教会青年は、保守教団の青年との対話を真摯に模索しているのが印象深かった。日本においては、福音派とか社会派とかで分断気味であるが、分断をかきねてきた韓国教会が、特に新しい世代の力によって教会の統合をめざして、進歩するといわれているEYCが、保守教団との対話を打ち出したということは、韓国教会の新しい方向を示すものとして意義深いことである。

EYCが進めている運動方針が在日韓国教会青年運動にもよい刺激を与えていると思う。協議会のみならずいろいろなプログラムを進め、より多くのことを学ぶことができた。

第二回協議会も来年にソウルで開くことにした。各地方会から代表が参加できるよう配慮する必要もある。今回は保育実習のためソウルに滞在していた金恵榮嬢が翻訳と通訳のため現場で参加してもらった。すばらしい働きをした。二・三世の中から翻訳と通訳ができる人がもっと出て、すばらしい働きをしてほしい。

今夏にはワークキャンプと韓国語集中講座がソウルでもたれる予定である。

三代クリス찬 가정 출신

총회사무직원 장여명양



보내는데 있어就職하여안단본인의 신념이겠으나 속히사무에나 주위 모든 것에 익숙하는것이 일에 취미를 붙이는것이다. 김여명양

履歷書에는得意学科 国語理科、趣味 油絵、運動 水泳 등으로 적혀져있다. 이 모든것을 살리면서 청춘을 에즈이하기를.

3・1運動記念礼拝

関西青年会主催

去る三月一日の夜七時から、大阪教会礼拝堂にて関西地方青年連合会の主催による「三・一節六〇周年記念礼拝」が開催された。

この集いには、大阪教会の牧職者の方々、婦人、KCCの幹事の方々を含めておよそ三〇人

近頃の青年が参加した。礼拝の始めと終りの黙禱の際には、「宣教師の献身」と「宣教師」のオルガン伴奏の中を、三・一独立宣言書の冒頭と結論部分がそれぞれ朗読された。礼拝中に歌われた讃頌歌は、여기 오소서、三三三番、오 자유であり希望と決断と自由を讃える三節にふさわしいものであった。

メッセージは「三・一精神」という題で西成教会の羅曾男講道師に託された。併合直前の祖国の民族運動の流れ、総督府の弾圧政治について語られた後、三・一独立万歳事件の様相と教会弾圧の事例などについて述べられた。そして、そのような歴史の中で形成された三・一精神はそれ以後民族の解放の為の闘いの中で新しく活かされ継承されていったということであった。

又、連合青年会の役員であり京都南部教会の青年である徐泳大君の証しがあり、三・一運動についての卒直な感想が語られた。

関西Y、スケート教室盛況



スケート教室のメンバーたち

去る二月十二日の休日を利用して、関西YMCAではアイススケート教室が大阪球場リントにおいて開催された。総勢五五名が参加する中で、婦人も二人子供たちといっしょにアイススケートを楽しんだ。KOREAN YMCAのゼッケンを胸に最初は氷の上を恐る恐る歩いて子供たちも、講習が終わる頃には、もう一人で何とか滑ることができるようになった。リーダーと手をつないで滑る子供、友達と手をつないで滑る子供、いずれにしても普段は見ることのできなないがらかな顔がそこにあつた。YMCAの様々なプログラムを通じて、本名を使用することにより、本名をことなく、同胞のすばらしい友を得ていく同胞子弟達を見る時に、このようなプログラムがどんどん拡大され、交わりの輪が広がっていくことを願わずにはいられない。今後の発展を祈りたいものである。

SCM現場研修案内

SCM協議会委員会主催の現場研修が三月二十五・三十一、大阪・釜崎、生野でもたれる。

差別の社会構造とキリスト者というテーマで講師に呉在植先生(アジアキリスト教協議会幹事)・前島宗南牧師(教団南住吉教会)・チヌターとして四名の先生が担当する。

SCM現場研修の場となつて

いる生野区は、20万人中在日韓国人が約四万人が住んでおり、事業所数は市内第二位(一万七千)で、人口密度、零細企業が特に多い地域である。

釜崎は約三万人前後の労働者が住んでおり、アル中、結核、内臓疾患等の医療の不毛地帯で毎年三百人をこす行き倒れの死者を出すところである。

現代社会の矛盾が鮮明に表われている「現場」で、様々な学生・青年が、そこで共通体験をふまえて言葉をアツケ合い、さぐりあつて行く。ことを目的に現場研修をもつ予定。

SCM現場研修要項は次の通りである。

◇ ◇ ◇

◎日程 三月二十五日十四時KCC集合 三月三十一日、YMC A六甲研修センター解散

◎実施場所 三月二十五・二十六日 生野(宿泊KCC)・釜崎(宿泊希望の家) 三月二十九・三十一日 YMC A六甲研修センター

◎費用 一五、〇〇〇円(現場での宿泊、食費の実費)旅費ブル制負担金一、〇〇〇円

◎人数 二十名(釜崎と生野に十名づつ)

◎問い合わせ及び申し込み先 東京都新宿区西早稲田二一三十八 日本YMCA同盟学生部 〇三(〇三)二一七一代迄

トビー実業株式会社大阪支店 代 行 店
公 認 計 量 所
製鋼原料・製紙原料・非鉄金属・諸機械其の他

本 山 商 店

李 成 基

堺 店 堺市西湊町2-115
電話 0722 (41) 2144 番
美原店 南河内郡美原町大保 213-1
電話 0723 (62) 3315 番

宅建千葉県知事登録(2)第3841号

三信商事株式会社

代表取締役 権 富 仁

不動産部 千葉県船橋市前原西1-25-18
電 話 0474 (76) 6181~2 番
レストラン部 千葉県八千代市米本1448-1
電 話 0474 (88) 5579・1613 番

東京都江東区永代2-11-3